

**【担当教員】**

遠山 正朗・(未定)

**【教員室または連絡先】**

化学経営情報1号棟406室 他

**【授業目的及び達成目標】**

本授業は、自然環境、人類の文化的・経済的活動など、技術科学をとりまく諸事情を理解し、広い視野を持って人類の幸福と持続的繁栄に技術科学を応用する意義を正しく認識した技術者になることを目的とするものであり、特に本授業では経営学の視点から、企業の実践的側面を理解することを達成目標とするものである。

**【授業キーワード】**

企業、経営資源、企業文化、顧客、企業の社会的責任

**【授業内容及び授業方法】**

本授業は、多くの実務家を講師として迎え、様々なケースを取りあげながら、企業の経営的な実践的側面について学んでいくものであるが、具体的に、企業内部で生じる、ヒト、モノ、カネ、情報、さらに第5の経営資源についての問題、また、企業外部で生じる経営的問題に対して、実践的にはどのように対応しているのか、講義や演習を通じて学んでいく。

**【授業項目】**

第1回:企業とは  
第2回～第3回:企業と人事  
第4回～第5回:企業と倫理  
第6回～第7回:企業と顧客  
第8回～第9回:企業と文化  
第10回～第11回:企業と経営資源  
第12回～第13回:企業と人的資源開発  
第14回:企業と起業  
第15回:期末試験

**【教科書】**

特に指定しない。

**【参考書】**

遠山正朗編著(2003)『ケースに学ぶ企業の文化』白桃書房。  
遠山正朗編著(2003)『ケースに学ぶ企業と人材』白桃書房。

**【成績の評価方法と評価項目】**

期末試験により評価する。

**【留意事項】**

日本経済新聞を購読していることが望ましい。

**ボランティア活動**  
**Volunteer Activity**

**実習 2単位 1,2学期**

**【担当教員】**

経営情報システム工学課程主任

**【授業目的及び達成目標】**

ボランティア活動に関する知識・技能を学び、将来のボランティア活動に役立つ能力を身につけるとともに、学生及び社会人として求められる自主性、積極性、組織性、奉仕の精神、問題発見・解決能力などの資質を養うことを目的とする。

**【授業内容及び授業方法】**

公共団体及びボランティア団体等、責任の所在が明確な団体の主催する活動に参加する。

**【授業項目】**

学生自身が探し、実際の活動にあたっては、事前に「ボランティア活動計画書」を各課程主任等の承認を得て、経営情報システム工学課程主任に提出し、その承認を受ける。

**【教科書】**

なし

**【参考書】**

活動内容による。

**【成績の評価方法及び評価項目】**

ボランティア実践活動時間を証明するボランティア団体等の責任者の証明書、ボランティア活動レポートにより判断する。

**【留意事項】**

学期始め履修申告期間に開催されるガイダンスの受講を原則とする。また、事前に「総合科目履修案内」をよく読むこと。